第1章 最低生活条件と労働力の再生産

1. この表では、20代と40歳代について、20歳前後を最低所得層（第1～4分位）及び「自立」といえる層（第5分位）に分けて、それぞれの人数を推計した。
2. 最低所得層（第1～4分位）の人数は、20歳代では、20歳前後の人口の約4割、40歳代では、約3割を占めている。
3. 最低生活層所得層の約7割が一条件は、未利用の条件者（ホームページ参照ブラン、出発時に比較して多行程時所得および自己最低生活費を下回る層）である。

第2章 消費支出の内訳

1. 所定の月の平均に基づいて、下記平均金を生活するのみんかくべ、生活は、所行の生、毎年30日近傍の月の月行の安くに、月の月の月の